

6/25

病を防ぐお守り 赤べこの絵付け教室

今月のスマイルさん
Everyone to be happy with a smile.



きひろさん、ことはさん、いつきさん
ガチャコンまつりでお会いしました

福島県会津地方に伝わる「赤べこ」の絵付け教室が東近江大風会館で開催され、県内外から34人が参加しました。赤べこは、魔除けや厄除けとして願いが込められ大切にされてきた伝統玩具です。



参加者は、「首が揺れて面白い」「小さくて難しいなあ」と話しながら、赤く塗られた人形に思い思いの模様を描きました。

中川怜央登さん(小学5年生)は、「始めは色を塗るのが難しかったです。見本を見ながら少しずつオリジナルに変えていききました。工作が大好きなので、他の工作教室にも参加したいです」と目を輝かせていました。



6/24

鉄道や地域の魅力を満喫 ガチャコンまつり2023 in 東近江市

①レインボー大使とじゃんけん大会。勝った人には、鉄道グッズがプレゼントされました。
②ミニ電車の運行は、順次大盛況でした。
③駅長がちゃこんと仲良く記念撮影!
④⑤⑥猛暑日にもかかわらず、アーケードのある商店街は鉄道ファンや家族連れで活気に包まれていました。



八日市ほんまち商店街で「ガチャコンまつり2023 in 東近江市」が開催されました。近江鉄道をより知って身近に感じてもらう、乗車につなげようと、ミニ電車の運行などのイベントや当日限定で近江鉄道線1日500円で乗り放題切符の発売、鉄道好きで有名な芸

能マネジャーの南田裕介さんによるトークショーなどが行われました。また、露店で沿線市町の土産などを買い求める人やクイズラリーを楽しむ親子など約2,000人でにぎわい、初夏の暑さを吹き飛ばす盛り上がりでした。

高塚晴登さん(8歳)は、「鉄道が大好きで、電車を乗り継いで初めて東近江市に来ました。ローカルの鉄道に乗れて楽しかったです。将来は、電車に関わる仕事になりたいです」と声を弾ませました。

7/5

コストコ東近江倉庫店 来夏の開業へ協定を締結

本市では、にぎわいのあまるまを指し、県内初出店となる「コストコ」の誘致に向け、平成26年から交渉を重ねてきました。

7月5日には、本市での立地および開業を円滑に進め、開業後の連携による地域の発展を目指して、運営するコストコホールセールジャパン株式会社(本社:千葉県木更津市)と立地連携協定を締結しました。

締結に当たって小椋市長は、「今回の出店が将来にわたって本市活性化の大きな起爆剤となり、観光振興や地域経済の活性化など、ま



上空から見た「コストコ東近江倉庫店」の建設予定地

るさまざまな効果が生まれることを期待しています」とあいさつしました。

ケン・テリオ代表取締役は、「東近江市が今後どう発展していくか楽しみにしています。市からはこれまで多くのサポートを受けました。これからは、我々が地域に貢献する番です」とコメントしました。

来年夏の開業を目指す「コストコ東近江倉庫店」が、本市のみならず県内や近隣府県からの新たな買い物の選択肢として認知され、本市の知名度向上やにぎわい創出につながることを期待されています。

7/5.6

生徒たちのアイデアいっぱい の2日間 八日市高等学校 棠楓祭 文化の部

八日市高等学校で棠楓祭(文化の部)が行われました。

会場には楽しい笑い声や歓声が響き、生徒たちによる彩り豊かな展示物やステージパフォーマンスが観客を魅了しました。

3年生の教室では、模擬店として市内の飲食店とコラボレーションしたオリジナル商品を販売。かなめカフェとコラボした1組の小林歩実さんは、「かなめカフェのアイスは学校帰りに食べる馴染みの味。コラボできてうれしいです。いろんな人に食べに来てほしいな」と高校生活最後の文化

翌日には、2年生が八日市文化芸術会館で演劇を披露しました。演劇は昔話などをアレンジしたもので、4月に滋賀県立大学の学生による演劇を鑑賞して技術を吸収。声の出し方から道具類の製作に至るまで細部にこだわったパフォーマンスを披露しました。生徒たちの熱意が伝わる演劇に、会場は一体となって盛り上がりました。



祭を楽しんでいる様子です。

